

サステナビリティマネジメント

基本的な考え方

新日本空調グループは、サステナビリティ方針を、2022年6月に制定しました。事業を通じて社会課題を解決するため、企業理念や会社の方針、長期ビジョン、中期経営計画、サステナビリティ方針、ISO 26000の中核主題に沿って、経営課題として取り込むべきマテリアリティを特定しています。

サステナビリティ方針

新日本空調グループは、「社会と自然の調和を育み、未来へ向けた思いを満たす。～Fill your tomorrow～」を企業理念に掲げています。この理念の下、本方針においてサステナビリティへの取り組みを重要な経営課題と位置付け、この理念を支える「会社の方針」と「行動指針」に従い“ESG経営”を推進し、社会と環境との調和、つながりを大切にしながら、空調を核とする事業を通して、お客様や社会からの期待に応える企業として成長し続けるとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

また、当社グループは、2019年1月に国連グローバル・コンパクト(UNGC)に署名し、「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」の4分野・10原則を支持しています。国連は誠実性の確保のため、毎年、参加組織に対し10原則の実現に向けて実際に行った活動の詳細および、結果の報告を義務付けており、当社グループは、2018年度よりSNKレポート(統合報告書)での掲載内容を中心に報告し、「GC Active COP※」を提出しています。

今後も引き続き、ステークホルダーの皆様とのエンゲージメントを実施し、持続可能な社会の実現を目指していきます。

※ COP : Communication on Progressの略



サステナビリティ推進体制

当社グループは、事業を取り巻くさまざまなサステナビリティをめぐる課題への対応を、取締役会として検討・方針を決定し、決定した方針に沿って目的が達成されているかを監視することを目的に、2022年4月に取締役会のもとに、「サステナビリティ委員会」を設置しました。

2021年6月の「コーポレートガバナンス・コード」原則の変更に伴い、サステナビリティをめぐる課題への取り組みの検討や方針が取締役に求められており、当社のサステナビリティ推進体制も見直しを図りました。「サステナビリティ委員会」は取締役会にて検討・決定された方針が目的に沿って達成されていることをモニタリングしており、その戦略を策定・推進する役割は「サステナビリティ推進委員会」が担っています。また、経営企画室に「企画・サステナビリティ推進部」を設置し、各本部・事業部門・グループ会社には「サステナビリティ推進員」が任命され、ESG経営の浸透と具体的な活動を遂行しています。

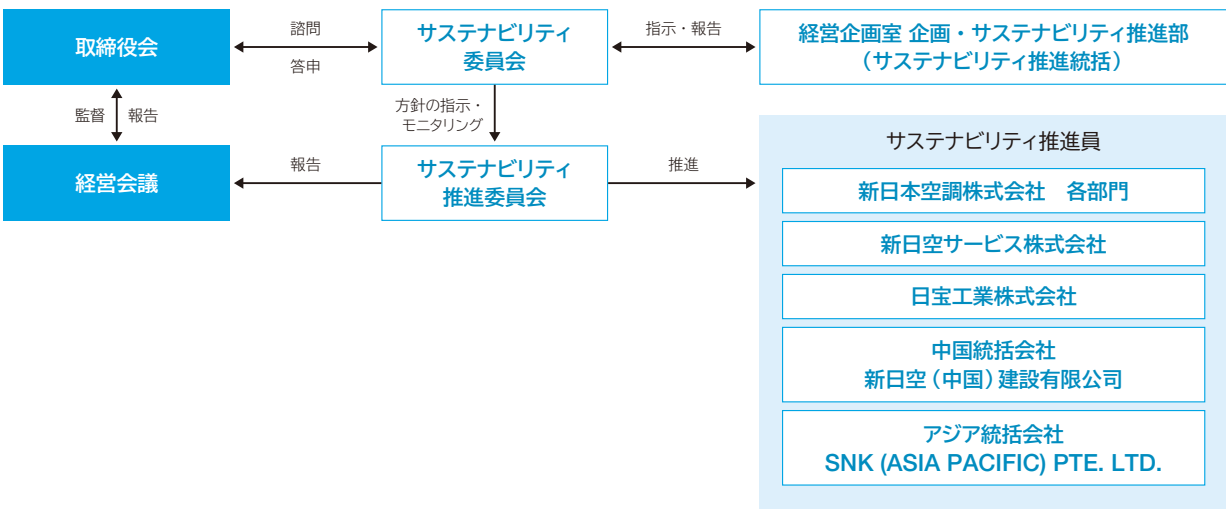
サステナビリティ委員会

当委員会は代表取締役会長を委員長とし、経営企画担当役員、管理統括担当役員、環境・サステナビリティの専門家である社外取締役監査等委員、および委員長が任命した者で構成されています。当委員会は取締役会のもとに設置され、あらゆる事業活動におけるサステナビリティをめぐる課題の特定と基本方針を定めるとともに、事業活動に反映され企業価値向上に寄与していることをモニタリングしています。

サステナビリティ推進委員会

当委員会は代表取締役社長を委員長とし、各本部および関係会社の選任者によって構成されています。当委員会は、サステナビリティ方針とサステナビリティ委員会で特定された社会課題にもとづき企業価値向上に向けた戦略を策定するとともに、中長期的目標への取り組みを事業プロセスにブレイクダウンし、グループ内の啓発活動やステークホルダーとエンゲージメントを行い、ESG経営を推進しています。また、それを実行する体制として、各本部・事業部門・関係会社には「サステナビリティ推進員」が任命され、サステナビリティ推進活動の浸透と具体的な活動を推進しています。

サステナビリティ推進体制



新日本空調グループのステークホルダー

当社グループは企業経営において、株主にとどまらず、従業員、取引先、顧客、債権者、地域社会をはじめとする多様なステークホルダーとの価値協創が、社会や企業の持続性の確保に不可欠であると認識し、事業活動を通じて企業の社会的責任への取り組みを積極的に推進しています。また、ステークホルダーとのコミュニケーションについては、コミュニケーション媒体(当社WEBサイト・各種レポートなど)を使った情報開示と直接的対話の両面で、事業活動のみならず社会貢献活動などのさまざまな機会を通じて、取り組みおよびコミュニケーションの充実に努めています。

なお、当社グループは2023年4月にマルチステークホルダー方針を策定しました。パートナーシップ構築宣言の内容を順守し、引き続き取引先への配慮に取り組んでいきます。

 パートナーシップ構築宣言
<https://www.biz-partnership.jp/declaration/28770-04-00-tokyo.pdf>



	新日本空調グループの役割	コミュニケーション・ツール	コミュニケーションの機会
株主・投資家	● 決算短信・決算説明会資料	● 有価証券報告書 ● 事業報告書 ● コーポレート・ガバナンス報告書 ● アニュアルレポート ● 統合報告書 ● ホームページ	● 株主総会 ● 決算発表・決算説明会 ● IR面談
顧客	● 快適・最適な環境の創造顧客ニーズと当社の開発シーズとの融合を図り、新たなソリューションを開発	● 独自技術紹介パンフレット『SNK e-Labo』	● 営業活動 ● SNK e-Labo見学
地域社会	● 行政や地域コミュニティと協働したコミュニティの育成と活性化の支援	● サウンドロゴを活用したラジオCM	● コミュニティFM (FMあおぞら)
行政・自治体	● 自然災害やパンデミック時には、被災地域の復旧・復興支援に努める		
取引先	● 相互理解と信頼関係の構築	● CSR調達ガイドライン	● 公平、公正な調達先の選定
従業員	● 労使相互信頼と相互責任 ● 均等な雇用機会と公正な労働条件	● かかわ版(社内報) ● イン트라ネット ● ヘルプライン	● 経営層との定期情報交換 ● 各種研修 ● 職員組合活動